

## 記載要領

○ 定量的な調査項目の記載に当たっては、以下の点にご留意頂き、数値を記入願います。

### I. 自社

5. 預かり資産残高については、所属証券会社毎にご回答ください。
6. 所属外務員の出身金融機関を、国内又は外資に分類しご回答ください。2業種以上の出身金融機関がある場合は、直前の金融機関についてご回答ください。

### II. 顧客

7. 顧客口座数について、個人（男女別）及び法人に分けてご回答ください。なお、複数の証券会社に口座を開設している顧客がいる場合、名寄せはせず、各証券会社の口座を足し上げて計上してください。
8. 顧客口座数（年齢別）についても、複数の証券会社に口座を開設している顧客がいる場合、名寄せはせず、各証券会社の口座を足し上げて計上してください。

### III. 収益

9. 個社全体の売上とその内訳をご回答ください。内訳として記載のない項目がある場合は、「その他収入」欄に纏めて計上してください。なお、グループ会社で業を分割している場合は、Ⅲ. 収益（その2）のシートにご回答ください。また、決算期が3月とは異なる場合は、各社の決算期に修正の上ご回答ください。
10. 販売費及び一般管理費についてご回答ください。内訳として記載のない項目がある場合は、「その他経費」欄に纏めて計上してください。なお、グループ会社で業を分割している場合は各社毎にご回答ください。また、決算期が3月とは異なる場合は、各社の決算期に修正の上ご回答ください。
11. 営業利益について、個社全体についてご回答ください。なお、決算が3月とは異なる場合は、各社の決算期に修正の上ご回答ください。

### IV. 資産収益率

12. 収益（A）は、所属証券会社より受領した金融商品仲介手数料と、顧客より受領した投資助言料を足し上げて計上してください。また、預かり資産残高は、簡便的に、年度の期初残高と期末残高を足して2で割った金額を計上してください。
13. チーム単位で管理しているなど、個人単位の数値が計上できない場合は、事務局にお問い合わせ願います。

### V. 商品・サービス

- 14-1. 顧客預かり資産額の分布をご回答ください。所属証券会社が複数ある場合は合算値をご回答ください。
- 14-2. ラップの取扱いがある場合、その内訳をご回答ください。

以上